【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成25年11月28日(2013.11.28)

【公表番号】特表2013-504724(P2013-504724A)
【公表日】平成25年2月7日(2013.2.7)
【年通号数】公開・登録公報2013-007
【出願番号】特願2012-528867(P2012-528867)
【国際特許分類】
*Ｆ１６Ｈ　13/08　(2006.01)*
*Ｆ１６Ｈ　35/00　(2006.01)*
*Ｆ１６Ｈ　37/02　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｈ　13/08　Ｍ
Ｆ１６Ｈ　35/00　Ａ
Ｆ１６Ｈ　37/02　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成25年10月8日(2013.10.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
一次入力要素、入力駆動軸に固定された二次入力要素、前記一次入力要素と前記二次入力要素との間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合された担体、および前記担体に付随する遊星部材を有する遊星型配置と、
前記遊星型配置が中に配置された筐体と、
前記筐体内部に含まれた流体とを備え、
前記遊星型配置は、作動中のある時点で駆動が前記一次入力要素から前記遊星部材まで前記流体のいくらかを通って伝達され得るように構成された、システム。
【請求項２】
太陽部材を有する入力要素と、
入力駆動軸に固定された環状部材と、
前記太陽部材と前記環状部材との間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合され、軸の周りに回転可能である担体と、
前記担体に付随する遊星部材とを有する遊星型配置であって、
前記環状部材は環状軌道を有し、前記環状軌道を通して前記環状部材から前記遊星部材に駆動が伝達され、前記太陽部材は太陽軌道を有し、前記太陽軌道を通して前記太陽部材から前記遊星部材に駆動が伝達され、前記軸と前記環状軌道との間の距離は前記軸と前記太陽軌道との間の距離よりも大きい遊星型配置を備えた、システム。
【請求項３】
一次入力要素と、
入力駆動軸に固定された二次入力要素と、
前記一次入力要素と前記二次入力要素との間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合された担体であって、中心および中心の周りに円周に位置合わせされ、角度を置いて離隔された開口を含む担体と、
前記担体内の各開口に固定して配置された裏打と、

各裏打内に配置された球形遊星部材とを有する遊星型配置を備えた、システム。
【請求項４】
太陽部材を有する入力要素と、
入力駆動軸に固定された環状部材であって、環状軌道直径を有する環状軌道を含む、環状部材と、
前記太陽部材と前記環状部材の間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合された担体であって、中心および中心の周りに円周に位置合わせされ、角度を置いて離隔された開口を含む担体と、
各開口に配置された球形遊星部材であって、球形遊星部材の１つが球形遊星部材直径を有し、球形遊星部材の直径対環状軌道の直径の比率が０．８４乃至０．８６である球形遊星部材とを有する遊星型配置を備えたシステム。
【請求項５】
一次入力要素と、
入力駆動軸に固定された二次入力要素と、
前記一次入力要素と前記二次入力要素との間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合された担体と、
前記担体に付随する球形遊星部材と、
前記球形遊星部材を前記担体から分離するために前記担体に連結された裏打であって、各裏打の硬度は、裏打が前記担体から分離する球形遊星部材の硬度よりも小さい裏打とを有する遊星型配置を備えた、システム。
【請求項６】
一次入力要素と、
入力駆動軸に固定された二次入力要素と、
前記一次入力要素と前記二次入力要素との間に軸方向に配置された少なくとも一部を含み、出力部材に結合された担体と、
前記担体に付随し、負荷が前記一次入力要素から前記担体に伝達されたときに、所与の遊星部材によって伝達される前記負荷が前記所与の遊星部材をずらす傾向にあるモーメントに関連しないように構成された遊星部材とを有する遊星型配置を備えるシステム。
【請求項７】
前記入力要素はバリエータの出力ディスクと一体である、請求項１乃至６の何れかに記載のシステム。
【請求項８】
前記遊星部材はボールを備えた、請求項１、２、４及び７の何れかに記載のシステム。
【請求項９】
前記遊星部材は５つのボールを備えた、請求項１乃至７の何れかに記載のシステム。
【請求項１０】
前記遊星部材はボールを備え、前記遊星型配置は、前記担体と前記遊星部材との間の接触を防止するために前記担体に連結された裏打をさらに備えた、請求項１乃至７の何れかに記載のシステム。
【請求項１１】
各裏打は遊星部材を完全に取り囲む、請求項３、５、６及び１０の何れかに記載のシステム。
【請求項１２】
各裏打は遊星部材を完全には取り囲まない、請求項３、５、６及び１０の何れかに記載のシステム。
【請求項１３】
前記遊星型配置に連結された連続可変式変速機をさらに備えた、請求項１乃至６の何れかに記載のシステム。
【請求項１４】
前記連続可変式変速機はバリエータを備えた、請求項１３に記載のシステム。

【請求項１５】
前記一次入力要素は、凹面を有する太陽部材を備え、前記凹面を通して駆動が太陽部材から前記遊星部材に伝達される、請求項１に記載のシステム。
【請求項１６】
前記二次入力要素は、凹面を有する環状部材を備え、前記凹面を通して駆動が環状部材から前記遊星部材に伝達される、請求項１５に記載のシステム。
【請求項１７】
各裏打は、前記開口の個別の１つに固定して配置され、完全に遊星部材を取り囲む、請求項４に従属する請求項１０に記載のシステム。
【請求項１８】
各裏打は、前記開口の個別の１つに固定して配置され、完全には遊星部材を取り囲まない、請求項１７に記載のシステム。